高梁川流域の

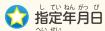
(建造物) **答録文化財** 







じだい 時代 めいじじだい だいしょうじだい ・明治時代~大正時代



・平成18(2006)年 3月27日

所有

個人

けんがく見学 見学可 まなべけじゅうたくおもやほか

## 真鍋家住宅主屋ほか

新高総早倉矢井浅里 見梁社島敷掛原口庄 市市市町市町市市町 笠 岡 市





けん ぞう ぶつ

☆ この建造物について

ま なべ け じゅうたく めい じ 真鍋家住宅は、明治から大正時代にかけて建てられた主屋、大正7年から昭和37年まで郵 びんきょく して使われていた建物、乾蔵、倉庫、納屋、表門の合計 5 棟の建物で構成されています。保 存状態が良く、島の住宅建築を知るうえで貴重な建物です。